

法人全体(併設校含む)

資金収支計算書

収入の部 (単位:円)			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	1,450,105,000	1,437,887,500	12,217,500
手数料収入	16,730,000	17,131,246	△ 401,246
寄付金収入	0	553,000	△ 553,000
補助金収入	166,700,000	138,846,044	27,853,956
国庫補助金収入	(84,000,000)	(57,306,600)	(26,693,400)
地方公共団体補助金収入	(68,600,000)	(71,539,300)	(△ 2,939,300)
私学財団助成金収入	(14,100,000)	(10,000,144)	(4,099,856)
資産売却収入	531,500,000	531,500,000	0
付随事業・収益事業収入	195,270,500	206,669,779	△ 11,399,279
受取利息・配当金収入	1,200,000	2,108,832	△ 908,832
雑収入	60,760,000	170,739,913	△ 109,979,913
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	760,100,000	719,794,530	40,305,470
その他の収入	28,000,000	62,748,127	△ 34,748,127
資金収入調整勘定	△ 727,075,000	△ 935,115,733	208,040,733
前年度繰越支払資金	1,650,000,000	1,674,344,124	△ 24,344,124
収入の部合計	4,133,290,500	4,027,207,362	106,083,138
支出の部 (単位:円)			
科目	予算	決算	差異
人件費支出	1,044,629,784	1,248,617,007	△ 203,987,223
教育研究経費支出	442,127,715	523,498,618	△ 81,370,903
管理経費支出	524,051,518	553,978,894	△ 29,927,376
借入金等利息支出	0	0	0
借入金等返済支出	0	0	0
施設関係支出	97,000,000	90,947,007	6,052,993
設備関係支出	76,058,000	109,658,630	△ 33,600,630
資産運用支出	0	0	0
その他の支出	162,953,718	207,797,024	△ 44,843,306
[予備費]	12,000,000	0	12,000,000
資金支出調整勘定	△ 158,500,000	△ 353,120,279	194,620,279
翌年度繰越支払資金	1,932,969,765	1,645,830,461	287,139,304
支出の部合計	4,133,290,500	4,027,207,362	106,083,138



<学校法人会計の特徴(資金収支計算書)>

資金収支計算書とは、その年度の諸活動に対応するすべての収入及び支出の内容、並びにその年度における支払資金の収入及び支出のてん末を明らかにするため、資金収支計算を行うものです。現金預金(支払資金といいます)の調達経路やその使い道を明らかにすることで、前年度から繰り越した支払資金が、その年度の教育研究活動によっていくら増減したかを示しています。そのため、その年度の授業料はもちろん、借入金や翌年度の授業料などの前受金を収入とする一方で、人件費や諸経費のほか、借入金の返済や施設・設備関係の支出もその年度の支出として計算します。

<当学園の財務状況>

支払資金(現預金)は前年度からの繰越支払資金16億7434万円(A)に対し、決算では16億4583万円(B)と0億2851万円減少しております。資産売却収入が5億3150万円あり、当該資金を、学生を呼び込むための特別事業予算執行に用いるなどしており、支払資金についてはほぼ増減なしの結果となりました。

なお、資金収支計算においては固定資産に対する減価償却額は含まれず、実際の支払資金の増減を把握するという意味で事業活動収支計算とは異なります。

法人全体(併設校含む)

活動区分別資金収支計算書

(単位:円)

科目		金額
教育活動による資金収支	収入	
	学生生徒等納付金収入	1,437,887,500
	手数料収入	17,131,246
	一般寄付金収入	553,000
	経常費等補助金収入	125,895,044
	付随事業収入	206,669,779
	雑収入	167,966,765
	教育活動資金収入計	1,956,103,334
	支出	
	人件費支出	1,248,617,007
教育研究経費支出	523,498,618	
管理経費支出	553,506,308	
教育活動資金支出計	2,325,621,933	
差引	△ 369,518,599	
調整勘定等	△ 63,407,162	
教育活動資金収支差額	△ 432,925,761 A	
施設整備等活動による資金収支	収入	
	施設設備補助金収入	12,951,000
	施設設備売却収入	531,500,000
	施設整備等活動資金収入計	544,451,000
	支出	
	施設関係支出	90,947,007
	設備関係支出	109,658,630
	施設整備等活動資金支出計	200,605,637
差引	343,845,363	
調整勘定等	34,835,250	
施設整備等活動資金収支差額	378,680,613 B	
小計(教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)		△ 54,245,148
その他の活動による資金収支	収入	
	借入金等収入	0
	長期貸付金回収収入	0
	預り金収入	12,055,190
	立替金回収収入	36,384
	小計	12,091,574
	受取利息・配当金収入	2,108,832
	過年度修正収入	2,773,148
	その他の活動資金収入計	16,973,554
	支出	
	借入金等返済支出	0
	借入金等利息支出	0
	過年度修正支出	472,586
その他の活動資金支出計	472,586	
差引	16,500,968	
調整勘定等	9,230,517	
その他の活動資金収支差額	25,731,485 C	
支払資金の増減額(小計+その他の活動資金収支差額)		△ 28,513,663 D
前年度繰越支払資金		1,674,344,124
翌年度繰越支払資金		1,645,830,461

<学校法人会計の特徴(活動区分別資金収支計算書)>

活動区分別資金収支計算書は、資金収支計算書の決算額を「教育活動」、「施設整備等活動」、「その他の活動」の3つの活動区分に分け、活動区分ごとに資金の増減を把握しようとするものです。

施設・設備の取得・売却に伴う資金収支は「施設整備等活動」に、財務活動や過年度修正に伴う資金収支は「その他の活動」に区分し、それ以外の活動は「教育活動」として区分しており、どの活動区分により資金が増減したのかが表示されます。

<当学園の財務状況>

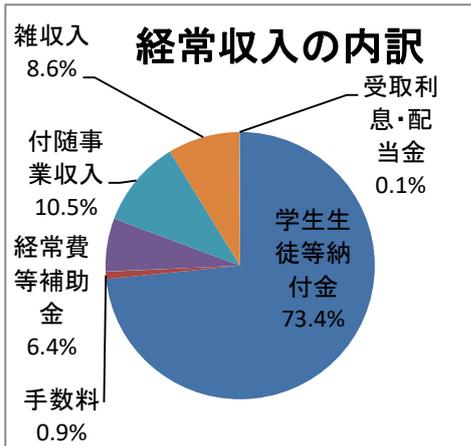
資金収支の増減を活動区分別に見ると、「教育活動による資金収支」が4億3292万円(A)のマイナス、「施設整備等活動による資金収支」が3億7868万円(B)のプラス、その他の活動による資金収支2573万円(C)のプラスとなり、結果として2851万円の支払資金減(D)となりました。資金収支計算においては固定資産に対する減価償却額は含まれず、実際の支払資金の増減を把握するという意味で事業活動収支計算とは異なります。

なお、翌年度入学者からの入金、翌年の学納金収入として計上されますが、資金としては今年度中に入金されているため、入金された前受分を教育活動による資金収支の「調整勘定等」のプラスとして認識します。一方、今年度の学納金のうち、前年度に入金されていた分は、今年度の学生生徒等納付金収入に計上しますが、入金は前年度ですので、「調整勘定等」のマイナスとして認識します。結果として、前年度と今年度の前受金を比較して、前受金が減少した場合には「調整勘定等」がマイナスとなり、収支差額がその分マイナスとなります。

法人全体(併設校含む)

事業活動収支計算書

事業活動収入の部		(単位:円)		
科目	予算	決算	差異	
教育活動収入	学生生徒等納付金	1,450,105,000	1,437,887,500	12,217,500
	手数料	16,730,000	17,131,246	△ 401,246
	寄付金	0	553,000	△ 553,000
	経常費等補助金	146,000,000	125,895,044	20,104,956
	国庫補助金	(84,000,000)	(57,306,600)	(26,693,400)
	地方公共団体補助金	(62,000,000)	(68,246,300)	(△ 6,246,300)
	私学財団助成金	(0)	(342,144)	(△ 342,144)
	付随事業収入	195,270,500	206,669,779	△ 11,399,279
	雑収入	60,760,000	168,945,865	△ 108,185,865
	教育活動収入計	1,868,865,500	1,957,082,434	△ 88,216,934
事業活動支出	人件費	1,060,829,784	1,245,202,730	△ 184,372,946
	教育研究経費	621,255,715	718,742,855	△ 97,487,140
	管理経費	577,408,518	593,257,107	△ 15,848,589
	徴収不能額等	0	4,532,306	△ 4,532,306
	教育活動支出計	2,259,494,017	2,561,734,998	△ 302,240,981
教育活動収支差額		△ 390,628,517	△ 604,652,564	214,024,047
教育活動外収支	収入			
	受取利息・配当金	1,200,000	2,108,832	△ 908,832
	教育活動外収入計	1,200,000	2,108,832	△ 908,832
	支出			
	借入金等利息	0	0	0
その他の教育活動外支出	0	0	0	
教育活動外支出計	0	0	0	
教育活動外収支差額		1,200,000	2,108,832	△ 908,832
経常収支差額		△ 389,428,517	△ 602,543,732	213,115,215
特別収支	収入			
	資産売却差額	0	0	0
	その他の特別収入	20,700,000	16,685,155	4,014,845
	施設設備補助金	(20,700,000)	(12,951,000)	(7,749,000)
	特別収入計	20,700,000	16,685,155	4,014,845
	支出			
資産処分差額	240,291,707	206,687,484	33,604,223	
その他の特別支出	0	47,759,087	△ 47,759,087	
特別支出計	240,291,707	254,446,571	△ 14,154,864	
特別収支差額		△ 219,591,707	△ 237,761,416	18,169,709
[予備費]		12,000,000	0	12,000,000
基本金組入前当年度収支差額		△ 621,020,224	△ 840,305,148	219,284,924
基本金組入額合計		0	△ 104,534,521	104,534,521
当年度収支差額		△ 621,020,224	△ 944,839,669	323,819,445
前年度繰越収支差額		△ 8,754,780,342	△ 8,644,750,173	△ 110,030,169
基本金取崩額		0	911,565,437	△ 911,565,437
翌年度繰越収支差額		△ 9,375,800,566	△ 8,678,024,405	△ 697,776,161
(参考)	事業活動収入計	1,890,765,500	1,975,876,421	△ 85,110,921
	事業活動支出計	2,511,785,724	2,816,181,569	△ 304,395,845



「経常収入」＝「教育活動収入」＋「教育活動外収入」

※1,957,082,434＋2,108,832＝1,959,191,266

※円グラフは、小数点第2位四捨五入

<学校法人会計の特徴(事業活動収支計算書)>

事業活動収支計算書とは、その年度の事業活動収入と事業活動支出の内容及び均衡の状態を明らかにするため、収支計算を行うものです。企業の損益計算書と似ていますが、学校法人の活動を教育活動、教育活動以外の経常的な活動、その他の臨時的な活動の3つに区分し、それぞれの活動区分ごとの収支差額を表示しています。

これにより、経常的な活動(教育活動と教育活動以外の経常的な活動)による収支差額である「経常収支差額」と、臨時的な活動による特別収支差額を加味した「基本金組入前当年度収支差額」を把握することができ、単年度の経常的な活動による収支差額を把握することができます。

また、教育研究に必要な施設設備を永続的に保有できるように、施設設備に支出した金額等を基本金として組み入れ、前年度繰越収支差額に基本金組入後の当年度収支差額を加えたものが、翌年度繰越収支差額として、繰り越されることとなります。

<当学園の財務状況>

事業活動収支(固定資産の減価償却額を含む)は、教育活動による収支差額は6億465万円のマイナス(A)となりました。また、預金利息等の受け取りにより、教育活動以外の経常的な活動(B)を加味した「経常収支差額」6億254万円のマイナス(C)となっております。

特別収支においては、固定資産の取得のための施設設備補助金のほか、現物寄付などがありましたが、資産処分差額や過年度修正額もあり、特別収支差額は2億3776万円のマイナス(D)となり、基本金組入前当年度収支差額は8億4030万円のマイナス(E)となっております。

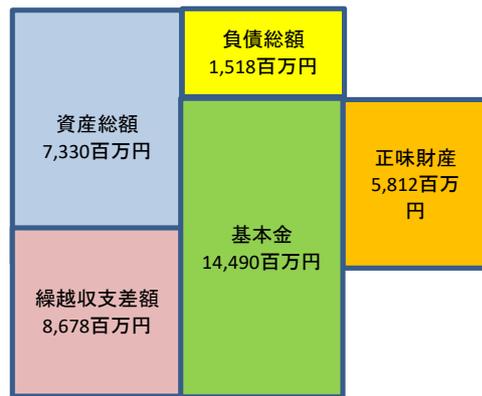
基本金の増減としては、新たに取得した固定資産相当額から除却した固定資産額を差し引いた1億453万円を基本金に組入れ(F)しました。また、固定資産の整理による基本金の取崩の結果、翌年度繰越収支差額は3327万円減少し、86億7802万円のマイナス(G)となっております。

法人全体(併設校含む)

貸借対照表

(単位:円)

科目	本年度末	前年度末	増	減
固定資産	5,503,453,678	6,321,908,642	△ 818,454,964	
有形固定資産	(5,112,686,090)	(5,933,880,378)	(△ 821,194,288)	A
特定資産	(300,000,000)	(300,000,000)	(0)	
その他の固定資産	(90,767,588)	(88,028,264)	(2,739,324)	
流動資産	1,827,164,466	1,757,893,245	69,271,221	
資産の部合計	7,330,618,144	8,079,801,887	△ 749,183,743	B
科目	本年度末	前年度末	増	減
固定負債	404,844,971	404,436,221	408,750	C
流動負債	1,113,250,148	1,022,537,493	90,712,655	D
負債の部合計	1,518,095,119	1,426,973,714	91,121,405	E
基本金	14,490,547,430	15,297,578,346	△ 807,030,916	
繰越収支差額	△ 8,678,024,405	△ 8,644,750,173	△ 33,274,232	F
純資産の部合計	5,812,523,025	6,652,828,173	△ 840,305,148	
負債及び純資産の部合計	7,330,618,144	8,079,801,887	△ 749,183,743	



財産目録

I. 資産総額	7,330,618,144 円
内 基本財産	5,503,453,678 円
運用財産	1,827,164,466 円
II. 負債総額	1,518,095,119 円
III. 正味財産	5,812,523,025 円

(単位:円)

区分	金額
<資産額>	
1. 基本財産	
土地	2,034,610,745
建物	2,208,433,247
構築物	518,419,691
教育研究用機器備品	165,457,208
図書	166,470,901
その他	410,061,886
2. 運用資産	
現金預金	1,645,830,461
その他	181,334,005
資産総額	7,330,618,144
<負債額>	
1. 固定負債	404,844,971
2. 流動負債	1,113,250,148
負債総額	1,518,095,119
<正味財産>(資産総額 - 負債総額)	5,812,523,025

<学校法人会計の特徴(貸借対照表)>

貸借対照表とは、学校法人の財政状態を示しており、学校法人の資産・負債や、教育研究活動に必要な基本金の金額、法人設立以後の繰越収支差額の合計額などが表示されています。

<当学園の財務状況>

「有形固定資産」は建物等の減価償却により8億2119万円減少(A)しており、「現金預金」の減少と合わせて、資産の部としては7億4918万円の減少(B)となりました。

負債の部は、「固定負債」が退職給与引当金の増加により40万円増加(C)、「流動負債」が前受金の増加により9071万円増加(D)、負債の部は9112万円の増加(E)となっております。

繰越収支差額は、事業活動収支計算書における当年度収支差額が9億4483万円の支出超過となったため、基本金の組入・取崩の結果、繰越収支差額は3327万円の減少となり、法人設立からの累計は86億7802万円の支出超過(F)となりました。